

平成23年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月4日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 タカトリ
コード番号 6338 URL <http://www.takatori-g.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高鳥 王昌
(氏名) 大西 正純
配当支払開始予定日 -

TEL 0744-24-8580

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年9月期第3四半期の業績 (平成22年10月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年9月期第3四半期	5,398	88.5	166	661.9	253	414.5	126	212.7
22年9月期第3四半期	2,863	22.9	21	-	49	-	40	-

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年9月期第3四半期	23.18	-
22年9月期第3四半期	7.41	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年9月期第3四半期	11,047	5,336	48.3	977.20
22年9月期	7,749	5,291	68.3	969.03

(参考)自己資本 23年9月期第3四半期 5,336百万円 22年9月期 5,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年9月期	-	0.00	-	8.00	8.00
23年9月期	-	7.00	-		
23年9月期 (予想)				13.00	20.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年9月期の業績予想 (平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,305	77.6	657	286.5	758	284.4	167	△15.4	30.71

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年9月期3Q	5,491,490株	22年9月期	5,491,490株
② 期末自己株式数	23年9月期3Q	30,926株	22年9月期	30,719株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年9月期3Q	5,460,623株	22年9月期3Q	5,460,834株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実施の業績等は業績の変化等により上記予想数値とは異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第3四半期累計期間)	6
(第3四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における世界経済は、中国・インドなどの新興国では経済成長を背景に市場の拡大が続き欧米諸国は回復基調を継続し堅調に推移したことから、市況は穏やかな水準を維持いたしました。国内経済においては、平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災の甚大な被害により、先行きは依然不透明な状況が続いております。

このような情勢の中、当社が関わる電子部品業界においては、国内外共に高機能携帯端末市場及びLED関連製品のサファイア市場の拡大が続いており、設備投資の動きは依然として上昇基調にあり、当社のMWS（マルチワイヤソー）は受注・販売共に前年同期を大幅に上回り、引き続き順調な伸びをみせたことにより好調に推移し、液晶製造機器は堅調に推移いたしました。しかしながら、半導体製造機器は低調に推移いたしました。

このような状況の中、電子機器事業の売上高は特にMWS（マルチワイヤソー）が順調に売上を伸ばしたことにより大幅に増加いたしました。繊維機器事業は若干の増加に留まりました。

損益面につきましては、製造コスト等の削減を推進いたしました。受注増加に伴う人件費の増加及び研究開発費が増加いたしました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は53億98百万円（前年同四半期比88.5%増）、営業利益は1億66百万円（前年同四半期は営業利益21百万円）、経常利益は2億53百万円（前年同四半期は経常利益49百万円）、四半期純利益は1億26百万円（前年同四半期は四半期純利益40百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

【電子機器事業】

液晶製造機器では、世界的にタブレット型パソコンやスマートフォンの需要が増加し、高機能携帯端末の市場が依然として拡大を続けており、底堅い需要により中小型液晶パネルメーカーの生産能力拡大の動きが顕著になりました。

このような状況下、主に海外液晶パネルメーカーへの小型液晶パネル用オリジナル製品の販売が寄与し、販売額は増加いたしました。

半導体製造機器では、スマートフォンの市場拡大に伴い、関連電子部品の需要が活発化し、キーパーツを生産する国内電子部品メーカーへの装置販売は比較的堅調でしたが、海外半導体メーカーへの受注が低迷したことにより全体的な販売額は減少いたしました。

MWS（マルチワイヤソー）では、国内外共にLED関連製品のサファイア市場の需要が好調を維持し、特に中国・韓国・台湾の大幅な設備投資の需要は持続傾向にあると同時に、当社も生産能力の拡大を維持したことにより好調に推移いたしました。また、太陽電池向けマルチワイヤソーについては受注客先での評価や生産が開始されており、引き続き更なる増収を期待する状況となりました。

このような状況下、販売額は増加いたしました。

その結果、売上高は51億92百万円となりました。

【繊維機器事業】

アパレル業界において、依然として継続した経済不況に加え東日本大震災による影響が重なったことにより、今後の生産量確保が更に悪化する懸念を受け、設備の更新・増設が鈍化する中、一部のユーザーで自動裁断機の新規設備投資が行なわれたことにより販売額は若干増加いたしました。全体的には厳しい状況が続いております。

その結果、売上高は2億5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における「資産合計」は、現金預金及びたな卸資産が増加したこと等により、前期末に比べ32億98百万円増加し110億47百万円となりました。

また「負債合計」は、受注増加に伴う買掛金の増加及び金融機関からの借入れを行ったこと等により、前期末に比べ32億53百万円増加し57億11百万円となりました。「純資産合計」は、前期末に比べ44百万円増加し53億36百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期会計期間末におけるキャッシュ・フローについては、現金及び現金同等物は20億28百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益2億20百万円を計上し、たな卸資産の増加20億89百万円及び仕入債務の増加18億61百万円があったこと等により7億1百万円のキャッシュ・イン（前年同四半期は1億6百万円のキャッシュ・イン）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の純減による収入1億80百万円及び有形固定資産の取得による支出2億46百万円があったこと等により71百万円のキャッシュ・アウト（前年同四半期は2百万円のキャッシュ・イン）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れの純増による収入2億50百万円及び長期借入れによる収入7億円があったこと等により7億50百万円のキャッシュ・イン（前年同四半期は12億16百万円のキャッシュ・アウト）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点での業績予想につきましては、平成23年4月28日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

影響額が僅少なものについては一部簡便な手続きを行っております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益が0百万円減少し、税引前四半期純利益が17百万円減少しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,968,525	2,270,525
受取手形及び売掛金	1,079,515	1,356,591
有価証券	500,109	—
製品	1,174,381	439,530
仕掛品	2,037,358	747,402
原材料及び貯蔵品	159,367	94,404
その他	462,977	384,750
流動資産合計	8,382,236	5,293,205
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	796,733	793,194
その他（純額）	928,446	744,779
有形固定資産合計	1,725,179	1,537,973
無形固定資産		
	23,805	25,693
投資その他の資産		
関係会社株式	842,400	842,400
その他	73,784	49,779
投資その他の資産合計	916,185	892,180
固定資産合計	2,665,170	2,455,847
資産合計	11,047,406	7,749,053
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,212,675	1,351,290
短期借入金	250,000	—
1年内返済予定の長期借入金	176,052	—
未払法人税等	56,289	9,647
賞与引当金	186,103	174,829
その他	1,226,273	823,519
流動負債合計	5,107,394	2,359,288
固定負債		
長期借入金	406,580	—
役員退職慰労引当金	74,545	71,736
資産除去債務	21,664	—
その他	101,147	26,342
固定負債合計	603,937	98,078
負債合計	5,711,332	2,457,366

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	3,034,205	2,989,542
自己株式	△17,255	△17,117
株主資本合計	5,332,501	5,287,976
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,573	3,709
評価・換算差額等合計	3,573	3,709
純資産合計	5,336,074	5,291,686
負債純資産合計	11,047,406	7,749,053

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,863,466	5,398,413
売上原価	2,039,125	4,117,916
売上総利益	824,340	1,280,496
販売費及び一般管理費	802,516	1,114,214
営業利益	21,823	166,282
営業外収益		
受取利息	7,749	5,740
受取賃貸料	7,354	7,492
助成金収入	7,450	—
補助金収入	—	70,059
その他	9,679	18,129
営業外収益合計	32,232	101,421
営業外費用		
支払利息	1,093	3,726
租税公課	1,564	—
投資事業組合運用損	—	4,558
その他	2,054	5,566
営業外費用合計	4,712	13,850
経常利益	49,344	253,852
特別利益		
固定資産売却益	1,955	—
特別利益合計	1,955	—
特別損失		
固定資産売却損	252	—
固定資産除却損	3,821	16,241
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	17,112
投資有価証券評価損	4,143	—
特別損失合計	8,217	33,354
税引前四半期純利益	43,081	220,498
法人税、住民税及び事業税	2,597	54,249
法人税等調整額	—	39,675
法人税等合計	2,597	93,925
四半期純利益	40,483	126,572

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	1,005,510	1,849,971
売上原価	747,495	1,459,928
売上総利益	258,014	390,042
販売費及び一般管理費	264,749	411,806
営業損失(△)	△6,734	△21,764
営業外収益		
受取利息	2,515	1,623
受取賃貸料	2,424	2,498
補助金収入	—	47,718
その他	2,786	7,427
営業外収益合計	7,726	59,267
営業外費用		
支払利息	—	1,287
為替差損	3,821	1,920
その他	884	824
営業外費用合計	4,705	4,032
経常利益又は経常損失(△)	△3,714	33,470
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	3,683	—
関係会社株式評価損戻入益	—	445,365
特別利益合計	3,683	445,365
特別損失		
固定資産除却損	181	35
投資有価証券評価損	4,143	—
特別損失合計	4,325	35
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△4,355	478,801
法人税、住民税及び事業税	823	52,602
法人税等調整額	—	△46,060
法人税等合計	823	6,541
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,178	472,259

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成22年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	43,081	220,498
減価償却費	79,938	85,586
賞与引当金の増減額 (△は減少)	29,374	11,274
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	2,809
受取利息及び受取配当金	△8,145	△6,272
支払利息	1,093	3,726
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,702	—
有形固定資産除却損	38	16,241
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	17,112
投資有価証券評価損益 (△は益)	4,143	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△193,172	277,076
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△816,704	△2,089,771
仕入債務の増減額 (△は減少)	450,109	1,861,384
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	579,097	383,735
その他	△64,147	△83,292
小計	103,003	700,109
利息及び配当金の受取額	9,484	10,830
利息の支払額	△1,093	△4,055
法人税等の支払額	△4,870	△5,225
営業活動によるキャッシュ・フロー	106,524	701,657
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△780,000	△2,580,000
定期預金の払戻による収入	803,480	2,760,000
有形固定資産の取得による支出	△25,871	△246,723
有形固定資産の売却による収入	2,262	—
無形固定資産の取得による支出	△265	△3,075
投資有価証券の取得による支出	△1,869	△1,929
投資事業組合からの分配金による収入	3,061	58
出資金の払戻による収入	1,699	—
その他	—	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,497	△71,679
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	300,000
短期借入金の返済による支出	—	△50,000
長期借入れによる収入	—	700,000
長期借入金の返済による支出	△1,213,392	△117,368
リース債務の返済による支出	△2,546	△2,122
自己株式の取得による支出	△47	△138
配当金の支払額	△814	△79,537
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,216,800	750,833
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,506	△2,703
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,109,284	1,378,109
現金及び現金同等物の期首残高	1,739,937	650,525
現金及び現金同等物の四半期末残高	630,652	2,028,635

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

区分	前四半期 (自 平成21年10月1日 至 平成22年6月30日)		当四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)		前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	3,401,596	94.0	6,331,502	96.9	4,862,830	94.6
繊維機器事業	216,497	6.0	205,789	3.1	275,299	5.4
合計	3,618,094	100.0	6,537,292	100.0	5,138,129	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

区分	前四半期 (自 平成21年10月1日 至 平成22年6月30日)		当四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)		前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
電子機器事業	3,796,358	2,659,755	6,521,802	4,732,881	6,271,138	3,403,702
繊維機器事業	361,836	200,959	200,800	40,753	289,520	45,741
合計	4,158,194	2,860,714	6,722,603	4,773,635	6,560,658	3,449,444

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

区分	前四半期 (自 平成21年10月1日 至 平成22年6月30日)		当四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)		前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	2,671,068	93.3	5,192,623	96.2	4,401,901	94.1
繊維機器事業	192,397	6.7	205,789	3.8	275,299	5.9
合計	2,863,466	100.0	5,398,413	100.0	4,677,200	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主要な輸出先及び輸出版売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、()内は総販売実績に対する輸出版売高の割合であります。

輸出先	前四半期 (自 平成21年10月1日 至 平成22年6月30日)		当四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)		前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
アジア・オセアニア	1,314,364	86.0	3,554,683	91.9	2,361,930	88.1
北米	200,196	13.1	303,803	7.8	284,863	10.6
欧州	13,247	0.9	11,714	0.3	14,617	0.5
その他の地域	193	0.0	635	0.0	21,143	0.8
合計	1,528,001 (53.4%)	100.0	3,870,836 (71.7%)	100.0	2,682,555 (57.4%)	100.0